

2022年度 小委員会活動成果報告

(2023年3月7日作成)

小委員会名	石炭ガス化スラグ骨材を使用するコンクリートの施工指針作成小委員会	主査名：小山 明男 就任年月：2021年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：橋高 義典 主査名：野口 貴文
設置期間	2021年4月 ～ 2023年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>石炭ガス化スラグ骨材は、石炭複合化発電から排出される副産物から製造されるもので、コンクリート用スラグ骨材として、JIS A 5011-5 の制定が予定されている。そこで、この種の骨材の普及を目的に、石炭ガス化スラグ骨材を使用するコンクリートの調合設計・製造・施工指針（案）の作成に取り組む。</p> <p>初年度：指針（案）作成に向けて必要な技術的情報を収集する。また、指針（案）の全体構成を検討し、本文の執筆を行う。</p> <p>2年度：指針（案）の執筆・編集を行うとともに、査読を受けて修正したのち、刊行および講習会を実施する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：小山明男（明治大学） 幹事：佐藤幸恵（東京都市大学） 委員：阿部道彦（工学院大学）、伊藤康司（全生連）、笠井浩（鹿島建設）、黒田泰弘（清水建設）、齊藤辰弥（建材試験センター）、陣内浩（東京工芸大学）、鈴木澄江（工学院大学）、高木智之（広野 IGCC パワー合同会社）、谷口円（北方総研）、西祐宜（フローリック）、松沢晃一（建研）、三島直生（国総所）、若林信太郎（三井住友建設）	
設置WG (WG名：目的)		
2022年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	5回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	オンラインによる委員会開催によって、目標とする指針出版に向けて、原稿の作成、査読への対応などができた。次年度の指針出版および講習会実施に向けて、おおむね作業は順調に進んでいる。
委員会活動の問題点・課題	